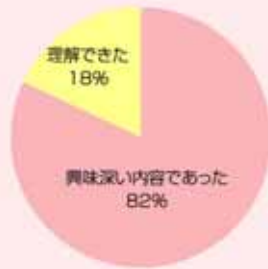


## アンケート結果

交流会の当日、参加者の皆さまにご協力いただきましたアンケートの結果を一部ご報告させていただきます。ほぼ全員の皆さまが「参加して良かった」とお答え下さったことに、私たちWIN-Japanのメンバーも大変うれしく思っています。また、いただいた貴重なご意見は、次回以降の運営の参考にさせていただきます。ご協力、ありがとうございました。

## Q1. 日景先生の講演について(複数回答)

※「理解できないことがあった」「理解できなかった」についての回答は0%でした。



## Q2. 交流会に参加して原子力やエネルギー問題についての関心度は変わりましたか?

特に以前と変わりはない 7%

少しは関心が  
持てるようになった  
10%

より関心が  
持てるようになった  
83%

## Q3. 参加してよかったと思いますか?

参加してよかったと思わない 2%

参加してよかったと思う  
98%

## アンケート自由記入より

- 大変良い企画・進行でした。他の方々の思いや活動なども聞け、とてもいい場であった。1つでも行動に移して行きたいと思いました。どうもありがとうございました。
- 環境問題のあり方とむずかしさをより強く感じました。
- ウィンジャパンの方々に来県していただき、楽しくエネルギー問題について交流し、楽しくいろんな意見を聞き、いかに未来的に原子力エネルギーが必要わかりました。貴重な機会をいただき、本当にありがとうございました。
- 参加された皆さんは、エネルギー、特に原子力についてかなり勉強されている方が多かったと思います。この機会を次の世代にも広げていきたい。特に育児をしているお母さんたちに伝えたいと思います。
- 説明会や勉強会には参加したことがあるが、今回のようなテーブルトークは初めてだった。皆さんと話ができ楽しかった。

## WIN-Japan とは



WIN (Woman in Nuclear) は、原子力・放射線利用の仕事に携わる女性の国際的なネットワークです。原子力平和利用推進の立場から、女性と次世代層を主な対象として原子力理解活動を行うことを目的としています。この目的のために、WIN会員は、原子力発電や放射線利用に関する研究成果、技術向上などについて情報交換し、会員の資質を高めることによって、より高い成果をあげることを目指しています。WIN-Japanは、WINの日本組織として、年次大会やテクニカルツアーなどを行う他、原子力の立地地域で実施する女性交流会など、女性の視点と言葉で、原子力のより正しい理解への取り組みを進めています。

WIN-Japan ホームページ ▶ <http://www.win-japan.org/>

## WIN からのメッセージ



先日は、講演と女性交流会にご参加いただきありがとうございました。皆様と一緒に、エネルギーや原子力についてお話しする機会が得られたことを、とても感謝しております。今、私たちは、地球温暖化や経済発展によるエネルギー不足などの問題に直面しています。交流会でのご意見を参考に、今後も人々が心豊かに暮らしていくために欠かせない技術である原子力が正しく理解されるように、活動を続けて参りたいと思います。

考えてみませんか、エネルギーや原子力のこと。

## 青森女性交流会

2007年9月21日(金)  
青森国際ホテル「春秋の間」

主催/WIN-Japan (ウィン・ジャパン) 協賛/(財)日本原子力文化振興財団

## プログラム

10:35~12:00

## 第一部

日景弥生先生講演会

12:00~13:00

## 昼食会

13:00~15:30

## 第二部

交流会(テーブルトーク)

